

第4 平成27年度 市政アンケート調査結果概要

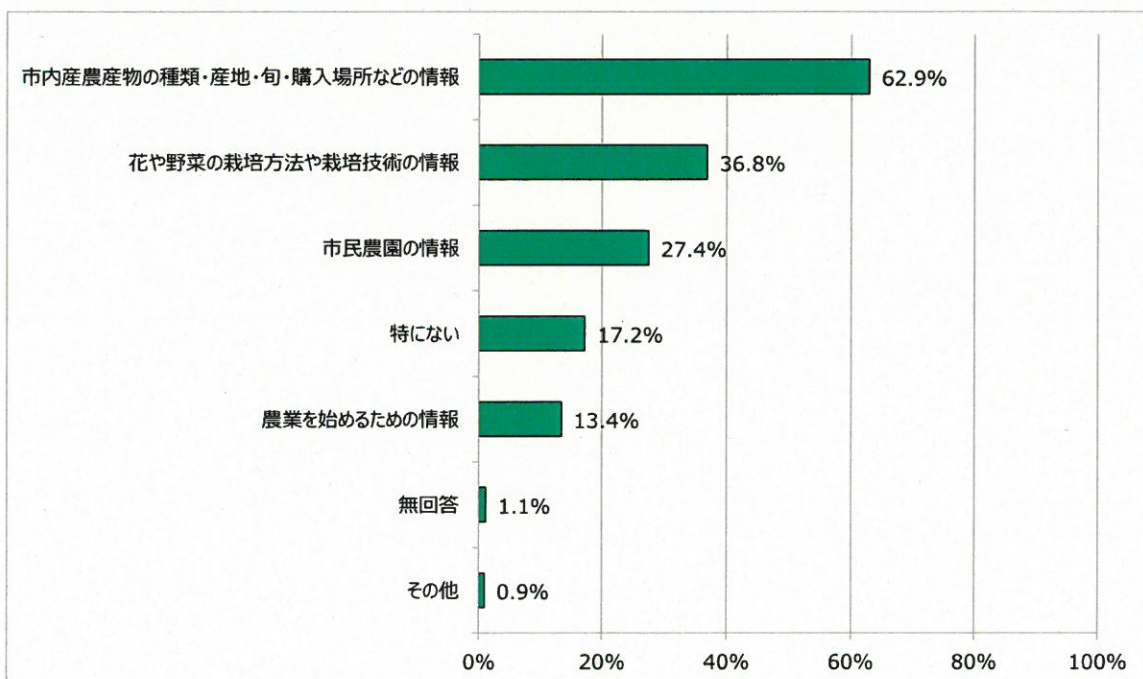
1 調査概要

- (1) 調査地域：福岡市全域
- (2) 調査対象者：市政アンケート調査協力員（福岡市内に住む20歳以上の男女を無作為抽出し、アンケート協力を承諾された方。）
- (3) 調査対象者数：630人（回答数552件 回答率87.6%）

2 調査結果

- (1) 問 福岡市の農業に係る情報で、知りたい情報はどのようなものですか。
(複数回答)

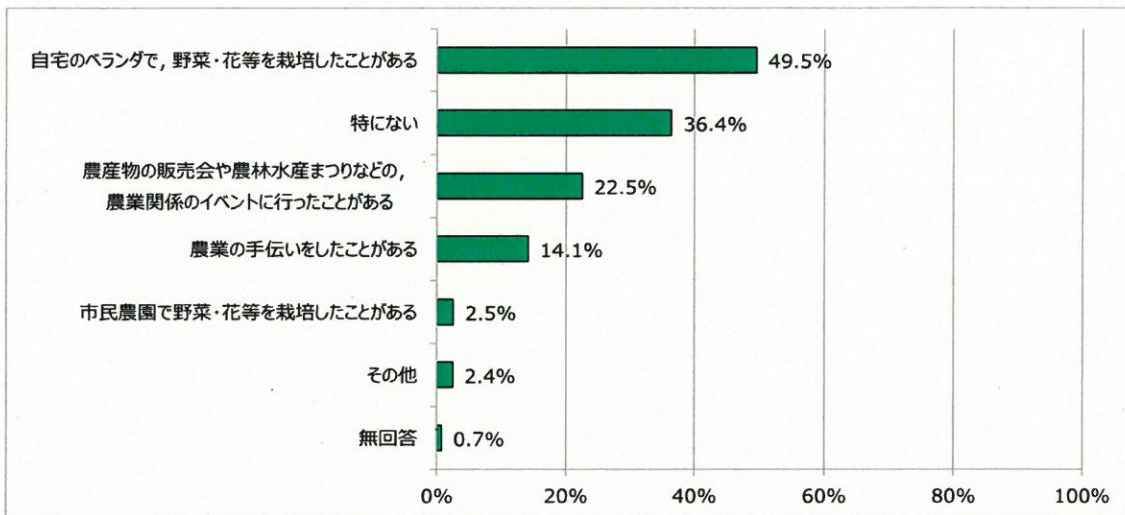
市内産農産物に関する情報を知りたいと思っている方が最も多く、62.9%となっています。



(2)

問 あなたは、過去3年間で農業を自ら体験したり、農産物の販売会へ参加したりするなど、農業と身近に接した経験がありますか。（複数回答）

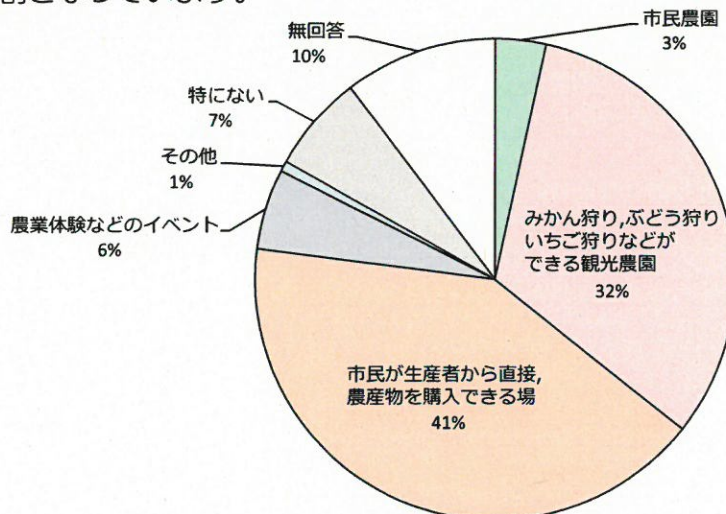
自宅のベランダで、野菜・花等を栽培したことがある市民が最も多く、49.5%となっています。次いで「特にない」が36.4%となっています。



(3)

問 あなたが農業に接する場として、最も参加しやすいと思うものはどのような場ですか。

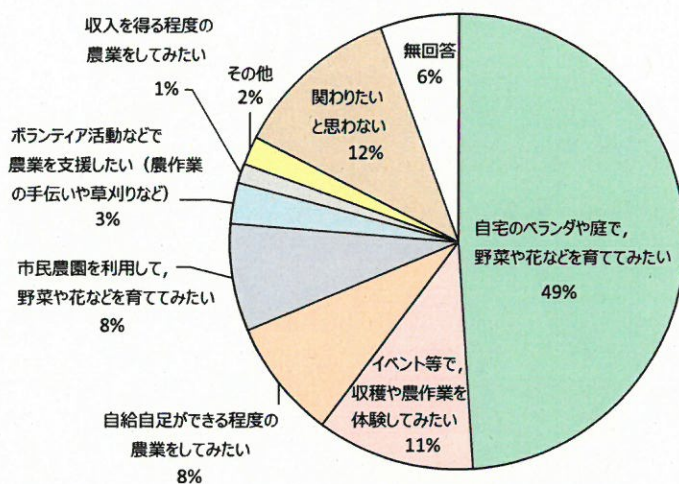
「市民が生産者から直接、農産物を購入できる場」と回答した方が全体の4割、次いで「みかん狩り、ぶどう狩り、いちご狩りなどができる観光農園」と回答した方が全体の3割となっています。



(4)

問 あなたは、農業とどのように関わりたいと思いますか。

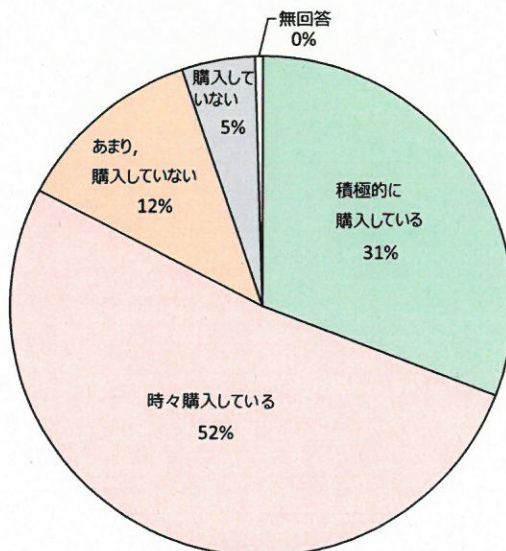
自宅のベランダや庭で、野菜や花等を育ててみたい」と回答した方が48.9%と最も多く、「その他」まで含め何らかの形で農業と関わりたいと回答した方は82.5%となっています。



(5)

問 あなたは、福岡市内で生産された農産物や農産加工品を、積極的に購入していますか。

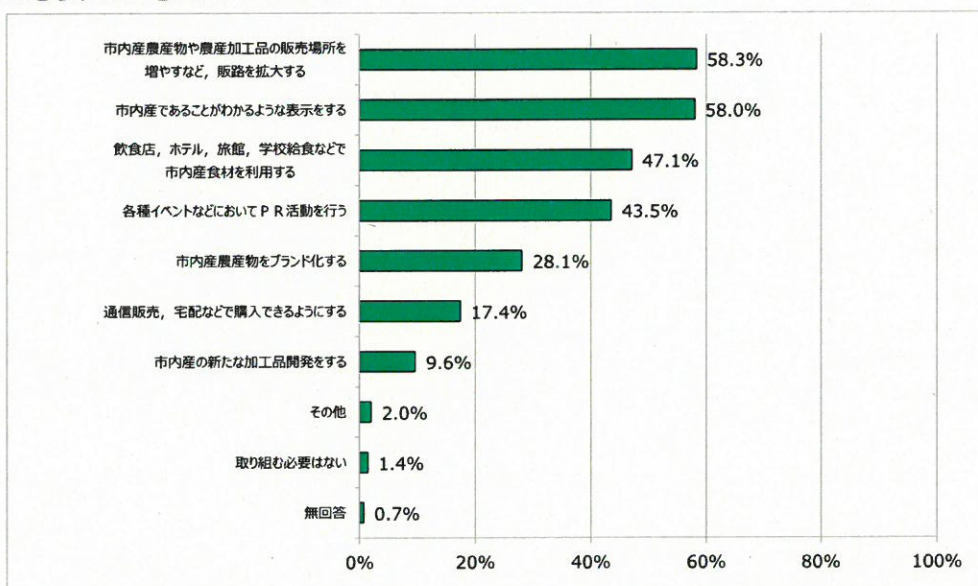
「積極的に購入している」または「時々購入している」と回答した方が、83%となっています。



(6)

問 あなたは、市内産農産物や農産加工品の販売を促進するために、どのような取組みが必要だと思いますか。（3 つまで選択）

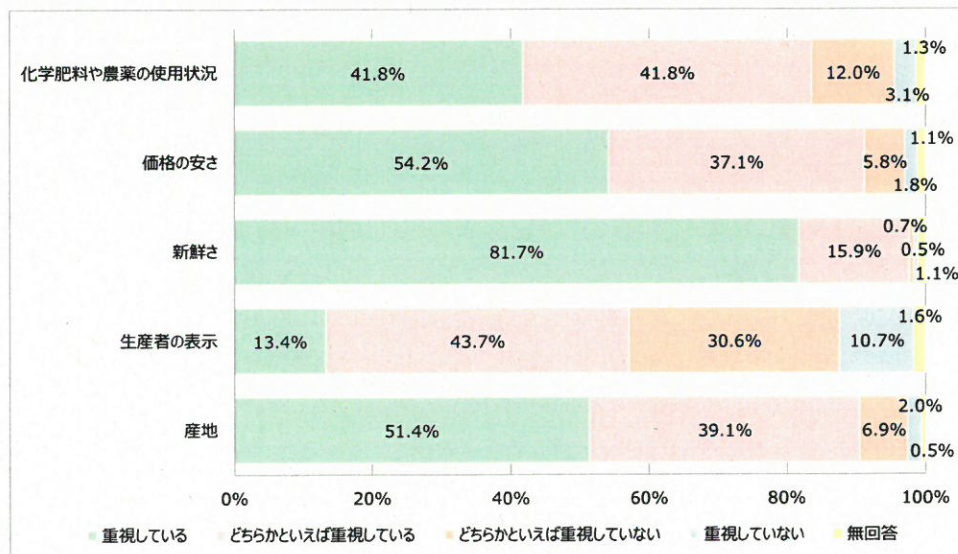
「市内産農産物や農産加工品の販売場所を増やすなど、販路を拡大する」と回答した方が58.3%、「市内産であることがわかるような表示をする」と回答した方が58.0%と、それぞれ全体の約6割を占めています。また、全体の8割の方が、何らかの形で取組みが必要だと考えています。



(7)

問 あなたは、農産物を買うときに、どのようなことを重視していますか。

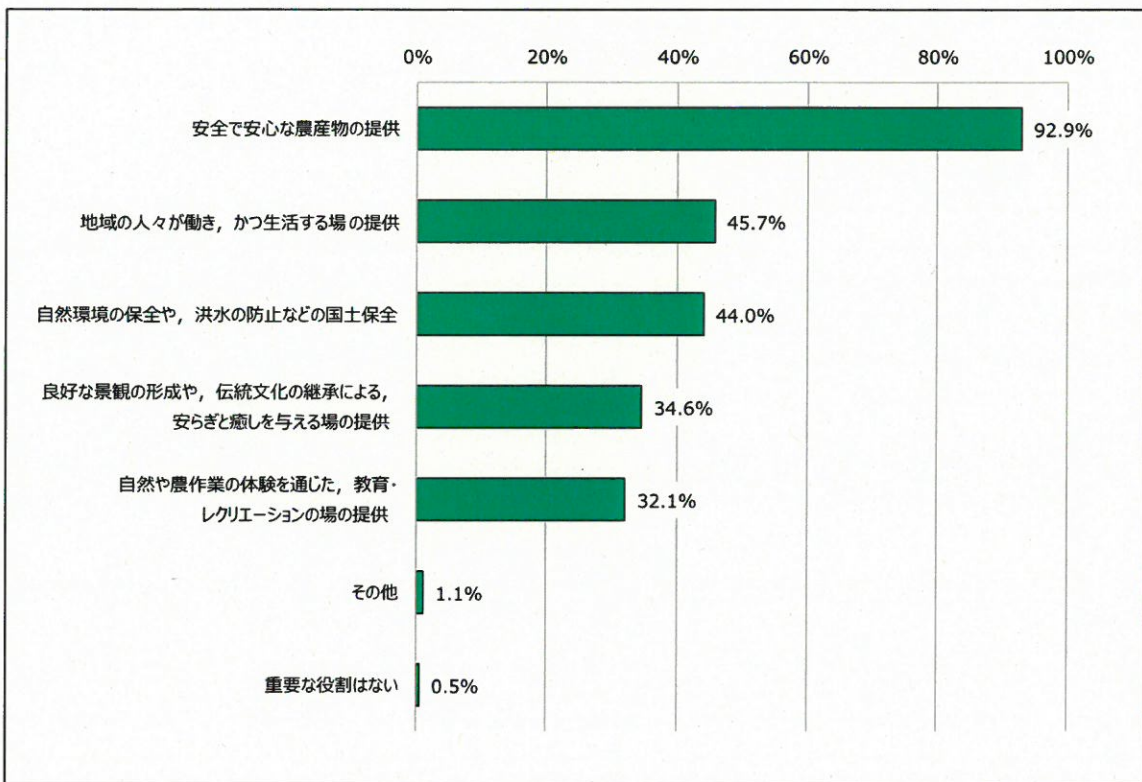
「新鮮さ」を重視している方が最も多く81.7%となっています。



(8)

問 あなたは、福岡市にとって農業がもつ重要な役割はどのようなことだと思えますか。

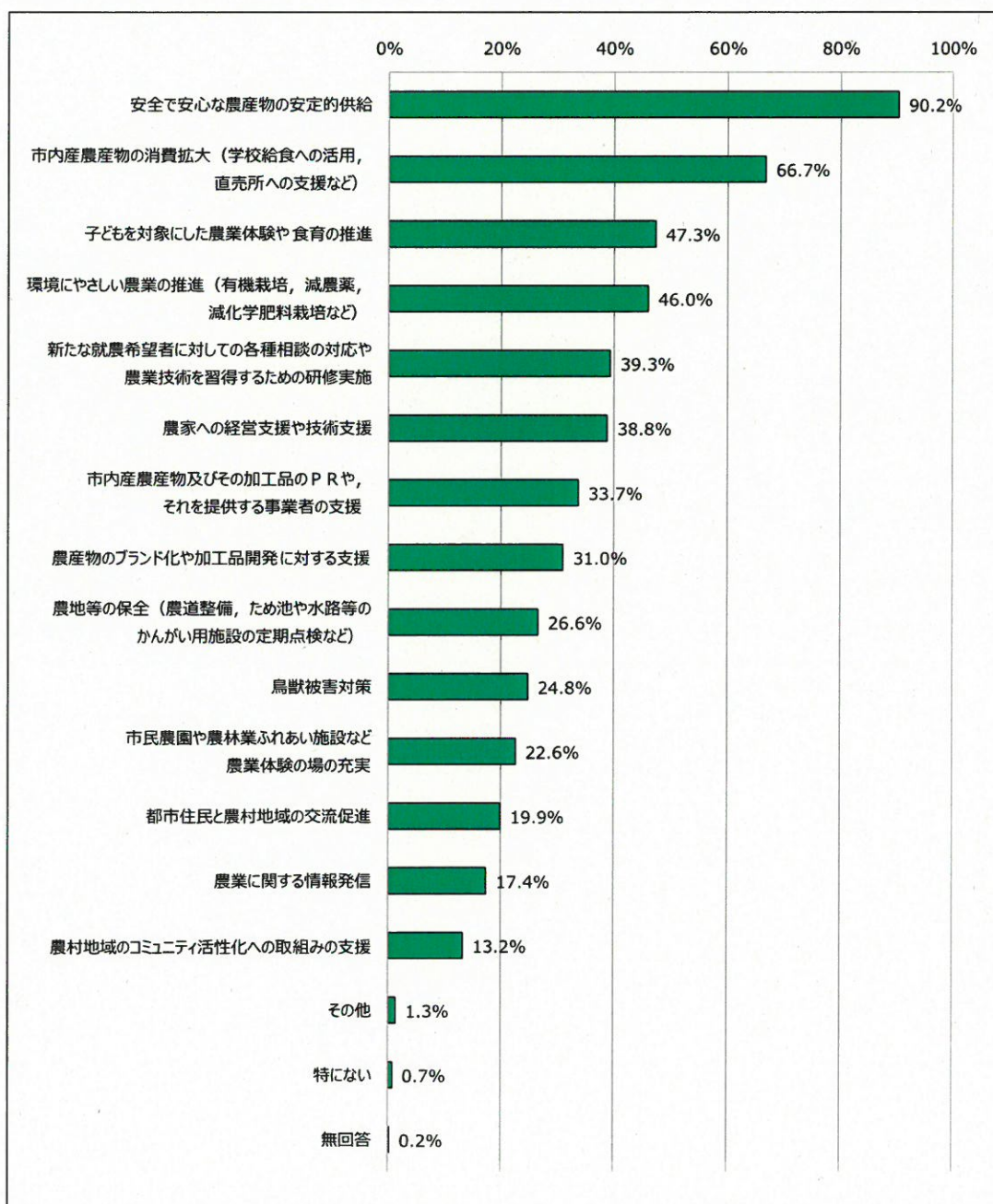
「安全で安心な農産物の提供」と回答した方が最も多く、92.9%となっています。



(9)

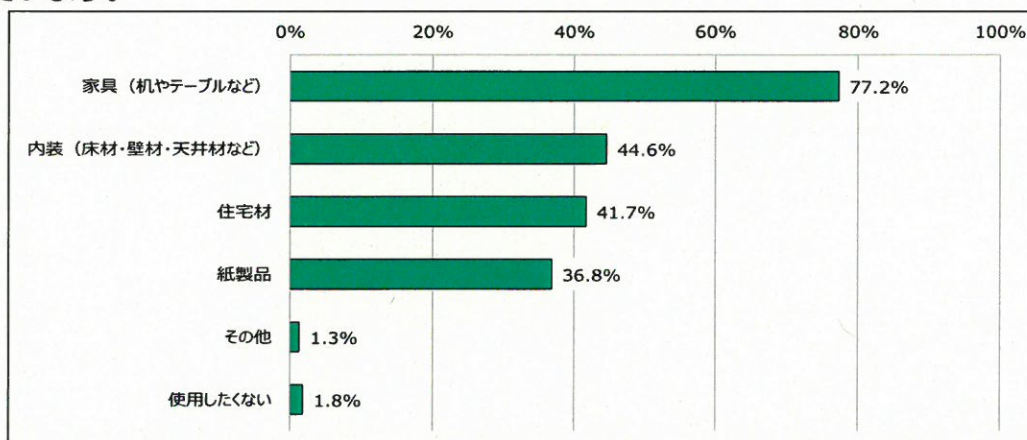
問 福岡市が今後重点的に取り組むべき農業施策はどのようなことだと思いますか。
(複数回答)

農業がもつ重要な役割と同様に、「安全で安心な農産物の安定的供給」が最も多く
90.2%となっています。



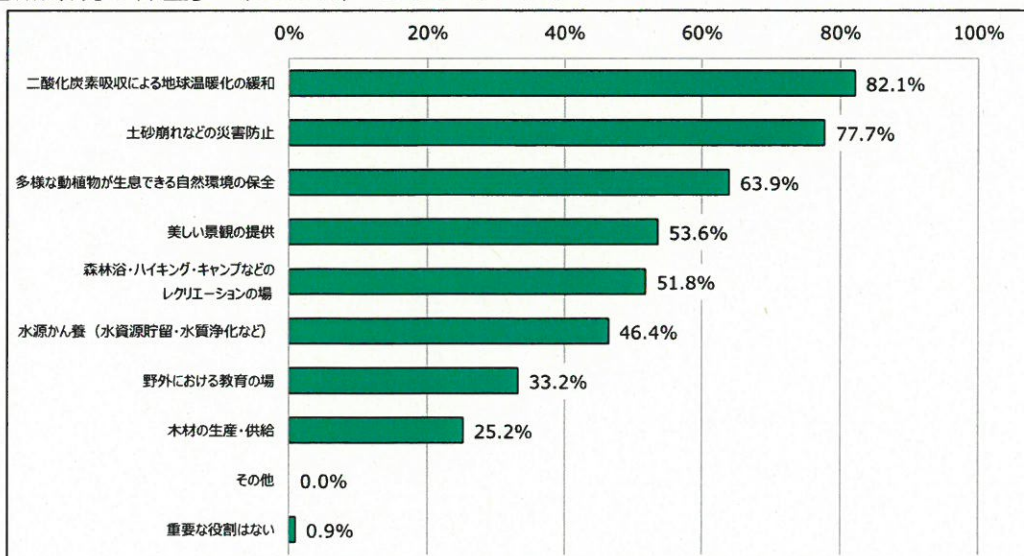
- (10) 問 福岡市では、森林のサイクル（植える→育てる→使う→植える）を推進していくため、木材の利用促進に努めています。あなたは、地域産材（地域の森林から生産された木材）製品について、どのようなものを使用してみたいと思いますか。
（複数回答）

使用してみたい地域産材製品は、「家具（机やテーブルなど）」が77.2%と最も多く、次いで「内装（床材・壁材・天井材など）」（44.6%）, 「住宅材」（41.7%）となっています。



- (11) 問 福岡市にある森林がもつ役割で重要なことはどのようなことだと思いますか。
（複数回答）

森林がもつ重要な役割は、「二酸化炭素吸収による地球温暖化の緩和」が82.1%と最も多く、次いで「土砂崩れなどの災害防止」（77.7%）, 「多様な動植物が生息できる自然環境の保全」（63.9%）となっています。



(12)

問 福岡市にある森林を守っていくために、どのようなことをしたいと思いますか。
(複数回答)

「間伐材を使った製品を使用する」と回答した方が最も多く、47.3%となっています。

